

中里の鯉はいいでしょう

水が違うからね

(鯉即完会)



中里村の人口は前月比... 7,077 (+1) 男 3,513 (-6) 女 3,564 (+7) 世帯数 1,654 (+15)

私たちの村の ( )内は前月比 人口 7,077 (+1) 男 3,513 (-6) 女 3,564 (+7) 世帯数 1,654 (+15)



農繁期を迎え、朝早くから夜遅くまでトラクターや耕運機が動き回っています。毎年この時期になりますとトラクターによる転倒事故などが起きます。昨年、中里村でも二件のトラクター転倒事故が起き二人がケガをしています。

今年度、中国残留日本人孤児百八十人の訪日調査が三回にわたって予定されています。こうした日本人孤児の身元判明後の里帰りや中国からの帰国者の通訳のボランティアを求めています。詳しくは中里村社会福祉協議会まで(☎二五二〇)

昭和五十八年度の労働保険料の申告と納付の受付が、四月一日～五月十六日まで行われています。まだ手続が終っていない事業主の方は、お早めに保険料を納めてください。

老人の介護で困っているおばあちゃんか 村では、家庭奉仕員派遣事業に有料制度を取り入れられました。今までは、寝たきり老人ひとり暮らし老人など介護困難な低所得世帯を対象に(無料)で行なってきましたが、これからは所得のある世帯でも(有料最高五百八十円・一時間あたり)派遣できるようになりました。

あせを越えるときや、橋を渡るときなどは、念には念を入れて事故のないようにしましょう。なんだこのくらいという自信過剰が事故につながります。シマツクというこのないように十分注意しましょう。

あすの新潟館 ◎大地と海の自然館 ◎ゆたかな国土館 ◎ハルビン友好展覧館 ◎ふれあいプラザ ◎国際友好館 ◎エナジードーム ◎未来情報館 ◎エレクトロニクス館 ◎高速鉄道館 などいろいろなパビリオンが勢ぞろいしています。親子づれで行ってみませんか。入場前売券(大人千二百円、高校生八百円、小・中学生五百円、幼児二百円)が役場開発課(☎二五二一、内線四一)にありますので連絡ください。

お母さんおばあちゃん おみのがしなく!

- ツベルクリン反応検査およびBCG (S56.12.1~S57.12.31生) 5月16日 14:10~14:40/倉俣地区/倉俣診療所 15:20~15:30/貝野地区/貝野(小) 5月17日 14:00~14:30/高道山地区/高道山(小) 14:40~15:00/清津峡地区/清津峡(小) 15:20~15:30/土倉・倉下/土倉分校 5月24日 14:00~15:00/桂・田中・小原・干溝・荒屋/保健センター 5月25日 14:00~15:00/山崎・通り山・桔梗原・芋川新田・未接種者/保健センター

料を納めてください。十日町労働基準監督署 (☎三五五二二二〇七九)

相談ください。★開設場所 新潟市本町通七番町二〇三 興亜火災新潟支店ビル五階 ★時間 午前九時半~午後四時半(平日) 午前九時半~正午(土曜日) 相談は無料ですので、ぜひご利用ください。

◆編集後記◆ 本報の特集は、村の人口減少を過って見ました。この大は、農業、商業、工業といった面でもどのような移り変わりをしていくのかを追ってみたいと思います。 ようやく十二時にバスが運行されました。このバスの運行は単に沿線住民の利便だけでなく、清津峡、七ツ釜を訪れる観光客の増大につながるものと思われたいです。見る観光から参加して汗を流す観光に変って来ています。この時期に中里村の観光をもう一度見直したいものです。

# 人口の推移 (人口)

校区	S 30	S 35	S 40	S 45	S 50	S 55	S55/S30%
田 沢	3,964	3,781	3,652	3,554	3,568	3,568	90%
高道山	1,114	1,032	950	854	802	791	71%
清津峽	1,063	923	751	578	500	496	47%
倉 俣	2,055	1,877	1,641	1,417	1,223	1,188	58%
貝 野	1,667	1,548	1,347	1,155	1,034	1,014	61%
合計	9,863	9,161	8,341	7,558	7,127	7,057	72%

# (世帯数)

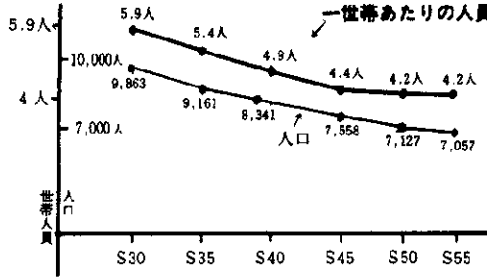
校区	S 30	S 35	S 40	S 45	S 50	S 55	S55/S30%
田 沢	693	739	756	796	824	842	122%
高道山	178	178	181	175	171	171	96%
清津峽	161	154	148	140	129	125	78%
倉 俣	334	338	329	314	294	288	86%
貝 野	301	302	291	274	261	257	85%
合計	1,657	1,711	1,705	1,699	1,679	1,683	101%



平場の人口減少はゆるやか

## 十日町市中魚沼都市町村人口

市町村	人 口			世 帯		
	S 30 国調	S 55 国調	S55/S30%	S 30 国調	S 55 国調	S55/S30%
十日町市	50,770	49,555	97.6%	8,696	12,516	143.9%
川西町	14,804	9,883	66.8%	2,786	2,358	84.6%
津南町	21,909	13,841	63.2%	3,973	3,706	93.3%
中里村	9,863	7,057	72%	1,667	1,683	101%

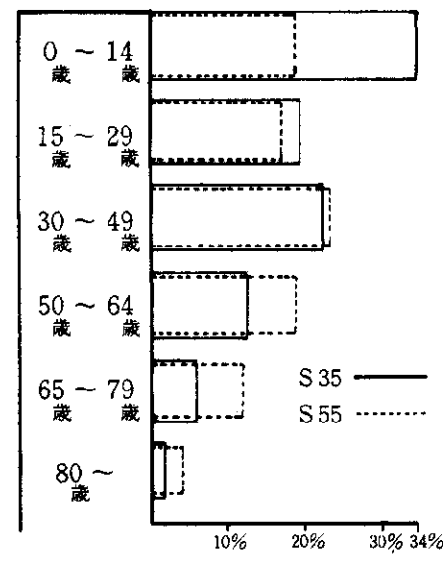


中里村の将来を担う子どもたちの数が減っています。昭和三十六年では、一年間に百五十一人の出生がありましたが五十五年には九十四人と減少しています。昭和三十五年では、〇歳〜十四歳までの人口が三千四百四十三人を数え全体の三四三%を占めていました。昭和五十五年では、千四百四十四人と全人口の二〇・五%と減少しています。

## 四日に一人の出生 五・五日に一人の死亡

昭和二十年代までは、農家の人口の流出が問題になるところが、過剰人口の方がより大きな社会問題でした。しかし、昭和三十年代に入り、神武景気、岩戸景気を経て、日本経済は驚異的な発展を遂げました。こうした社会情勢により、農家の二男、三男が労働者として都会へ急激に流出しました。

## 年代層の推移



この結果、農家と都会の所得差が拡大し、農業に見切りをつけて一家で都会へ出る人が続出しました。また農家の副業であった炭焼きも燃料革命とともに衰退し、ますます所得の格差を狭げました。この他にも交通の便や情報網の発達により都市化の影響を受け、そのことが故郷を捨てるきっかけとなったのです。

**自然を生かす村づくり**  
集落内の戸数が減ると共同体としての維持が困難となり一戸〜二戸の筆家離村が全体の離村につながります。阿寺集落(十五戸)、牧畑集落(十一戸)もこのような状態で離村となりました。しかし、この二十六戸の中で、村内に定住したのはわずか十二戸(四六%)にすぎません。現在もこうした厳しい現実に直面し

ている集落があります。村民の英知を結集し、次代を担う子どもたちがこの村で生計を立てられるような道を考えていることが、今の私たちに一番必要なことではないでしょうか。幸い当村には、恵まれた観光資源があります。昭和六十年に開通した津南町下宿泊施設(下宿泊施設)は、一般に三〇〜五〇人がオープンすれば、当村を訪れる観光客は急増します。このチャンスを生かすためには、都会の人たちの求めている美しい自然を生かした、観光農園、山菜の加工販売、記念植樹園、山林の分譲、魚釣り、農家利用の学生村などを考え村民と行政が一体となって過疎をねかえし、豊かな村づくりをすすめてほしい。

# 明日の中里村を探る

過疎地域振興特別措置法に基づき過疎地域は現在、千五百一十市町村、全国市町村数の三五・四%を占め、人口は八百三十九万人で全国の七・二%を占めています。中里村は、昭和五十五年四月一日に過疎地域の指定を受けました。津南町、川西町も同じく指定を受けています。今回は、昭和三十年の町村合併当時一万人近かった人口がどのような形で減少したのかを、昭和三十年〜昭和五十五年の国勢調査のデータを基に考えてみました。

年	出生	死亡	転入	転出
S 35	241	102		
S 40	122	91	280	493
S 45	83	65	212	408
S 50	94	72	229	283
S 55	76	64	166	260

昭和三十年の国勢調査では九千八百六十三人を数えた中里村の人口も、昭和五十五年の国勢調査では七千五百七十七人となり、この二十五-year間に二千八百八十六人(二八・四%)減少しました。この数字は、現在の倉俣地区と高道山地区を合わせた人口に近いものです。

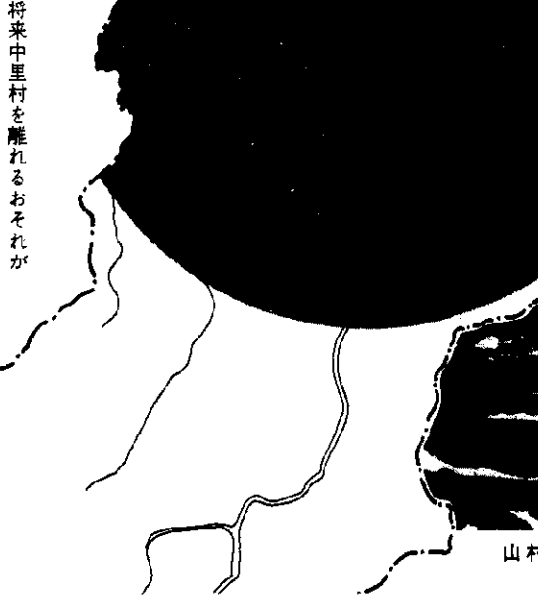
昭和三十年の世帯数は、千六百六十七世帯でしたが、昭和五十五年では千六百八十三世帯と人口とは逆に十六世帯の増となっています。この理由として考えられることは、昭和三十五年〜昭和四十五年までの急激な人口流出は若年層に集中していたため、世帯単位の流出が比較的少なかったことが考えられます。また交通網、情報網の発達により山あいの村でも都市化の影響を受け、核家族化が進んだことも要因の一つです。

現在村内で後継者といっしょに住んでいない世帯が二百ほどあります。こうした世帯の中には、後継者が都会で生活の差を築いている人も多く、

や高校を卒業した若年層が圧倒的に多くなっています。次に多いのが昭和四十年から四十五年の間で、この五年間に七百八十三人(年平均百五十六人)減少しています。この時の流出も若年層が多くなっていますが、昭和三十五年〜四十年に比べ六十歳以上の人口の流出が多くなっています。人口の減少もオイルショック後の昭和五十年以降は年平均三十人くらいで推移しています。

昭和三十年の国勢調査では九千八百六十三人を数えた中里村の人口も、昭和五十五年の国勢調査では七千五百七十七人となり、この二十五-year間に二千八百八十六人(二八・四%)減少しました。

昭和三十年の国勢調査では九千八百六十三人を数えた中里村の人口も、昭和五十五年の国勢調査では七千五百七十七人となり、この二十五-year間に二千八百八十六人(二八・四%)減少しました。



中心地からの距離別	S55/S30
人口減少率	84.6%
	68.2%
	47.6%
平均	71.6%

山村を生かす村づくりを

### 地目別面積 (単位ha)

地目	調査前		調査後	
	筆数	面積	筆数	面積
田	28,868	686.13	20,800	883.51
畑	15,631	500.88	8,571	405.57
宅地	2,819	59.49	2,039	76.14
鉱地	3	0.01	2	0.002
池沼	31	2.28	57	4.73
山林	11,146	1,711.10	11,088	2,712.73
原野	9,221	625.85	5,942	446.71
墓地	95	2.20	102	3.41
境界未定地	49	1.77	52	3.46
水道用地			1	
用悪水路	49	0.40	152	24.48
溜池	39	2.95	77	8.53
地	300	2.26		
保安林	838	236.11	684	338.98
公衆用道路	2,212	21.46	521	59.13
雑種地	929	17.97	4,186	125.91
学校用地	202	3.64	41	6.17
鉄道用地	1,101	14.23		14.64
長狭物			787	577.15
計	73,533	3,888.73	55,102	5,692.21

### 「校章」圖案募集 新設中里中学校

60年4月開校する中里中学校の「校章」の圖案を募集します。

#### 要項

- 校章への願い  
中里村の地理的条件や自然を表すもの。(苗場山のふもとにいだかれる・日本一の信濃川・四季折々の美しさをかもしだす清津峡・しんしんと音もなく降る雪)
- 応募要領  
(1) 用紙……ケント紙または、上質画用紙(25cm×25cm)。裏に住所、氏名、勤務先、学校名、学年およびデザインの意図を記入のこと。  
(2) 色彩……2色以内のこと。白、黒で図案し、色彩の指定(金、銀)があれば記入のこと。  
(3) 資格……中里村民または、村内に勤務する人  
(4) 期限……58年6月30日  
(5) あて先……中里村教育委員会内校章制定委員会
- 審査、表彰、採用  
(1) 制定委員会が審査し、優秀作品を次のように表彰する。  
採用作品……1点(賞状、賞金3万円)  
次点作品……2点(賞状、賞金1万円)  
(なお、児童、生徒が選ばれた場合は、賞金に相当する記念品を贈る)  
(2) 作品の一部を修正することもあります。  
(3) 採用作品の著作権は、中里中学校に属する。  
(4) 採用作品は今後校旗、校名旗、バッジ、ワッペン、名札等幅広く使用する。
- 発表……「広報なかさと」8月号
- 参考……次の圖案は3中学校の校章です。



国土の実態を科学的且つ総合的に調査し、国土の開発と保全を進めるとともに、地籍の明確化を図ることを目的として国土調査事業が全国で実施されています。

新潟県では、昭和三十三年度に西蒲原郡分水町が事業に着手し、翌年中里村、十日町市、津南町、川西町が上信濃川地区として事業指定を受け

## 国土調査で正しい面積

県営事業として国土調査に着手しました。

県内では、今までに五十八町村が事業に着手し、すでに十三市町村が完了しています。

(十日町市・休止、津南町・継続、川西町・完了)

わが中里村は、実質的に昭和三十三年に着手後、約二十一年の歳月を明け、昭和五十六年三月に全測量調査を完了

しました。その後、昭和五十七年度に地籍調査管理事業を進め最終的に完了しその成果を、税務課に移管しました。

この事業に要した経費は、二億八千万円におよび、その内、県からの補助金が九千五百万円(四五・七%)となっています。この調査により五千六百九十二ヘクタールの地籍図ができました。

測量方法は、航測併用法で二千七百ヘクタール、地上法で二千九百九十二ヘクタール実施しました。

この内、四千五百五十三ヘクタールを縮尺五百分の一の地籍図に、千五百三十九ヘクタールを千分の一の地籍図にしました。

左上の表をご覧ください。

調査前に比べ調査後では、千八百三ヘクタール面積が増えています。その理由として考えられることは、明治二十七年ころ作成した更正図が測量技術が進んでいなくなったため特に山林や原野の面積が不正確であったことです。

国土調査で作成された地籍図は、今後あらゆる土地の基本となるものです。

二十数年という歳月をかけたこの事業のために、ご理解とご協力をいただきましたみなさんに厚く感謝致します。

### 黄色のコウモリありがとう

今年、小学校に入学された児童の交通安全を願って、中里村建設協会から新入生九十七人に黄色のコウモリ傘が寄贈されました。また安全協会からは黄色のランドセルカバーが寄贈されました。

「運転をされるみなさん、黄色のコウモリや黄色のランドセルを見かけましたら特に注意してください。雨の日や夜間は、黄色が目立ちます。」

今年、小学校に入学された児童の交通安全を願って、中里村建設協会から新入生九十七人に黄色のコウモリ傘が寄贈されました。また安全協会からは黄色のランドセルカバーが寄贈されました。

★相談役 監事 山田周平 山崎  
★会長 杉谷清六 荒屋  
★副会長 上原辰巳 上山  
★ 渡辺三雄 山崎  
★支部長  
○田沢(南)地区 桑原徳重 上山  
○田沢(北) 金沢紀一 田沢  
○倉俣 高橋定利 倉俣  
○貝野 村山喜作 宮中  
○清津峡 阿部芳男 高道山  
中里村安全協会では、交通安全家庭の日、飲酒運転追放の日などに村内を巡視し、交通指導をしています。

みなさんも交通安全についてお気づきのことがありましたら、安協の役員までどうぞ。

安全協会役員決まる



この仕事にかける  
小原 樋口茂芳さん

私は、53年に新潟計器に入社しました。その後、会社も着々と業績を伸ばし、現在では45名の仲間が働いています。勤めた当初は夜遅くまで仕事をするのも再々でしたが、この会社が軌道にのるまでと皆でガンバりました。今では、一部の工程の責任を負かされており、責任をまっとうすることの難しさを痛感しています。

村内には、他に2社が工場進出をしていますが、雇用の場の確保に貢献していると思います。わたしたちも、この仕事に誇りをもって毎日ガンバっていきたいと思っています。

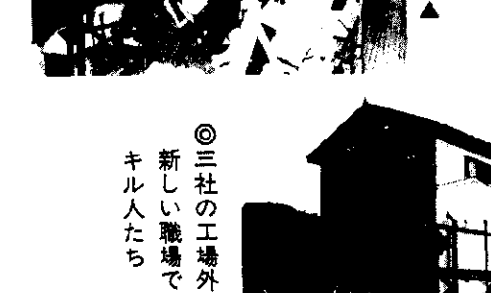
## はばたく 村内進出企業

日本一の豪雪地、この中里村に近年三社(新潟計器、保坂製作所、新デンシ)が工場進出しました。現在、三社を合せると百人を超す人たちが働いています。働く場の少ない中里村にとって、これらの工場は雇用の場の確保に大きく貢献しています。今回はこの三社を紹介します。

### 新潟計器(株)

新潟計器は、国道一七号線沿いの如来寺地内にあります。昭和五十一年七月、干溝(旧保育所)で創業をはじめた当初は従業員も十人くらいでしたが、今では四十五人(男子九人、女子三十六人)を擁するまでに業績を伸ばしています。従業員の平均年齢は三十歳前後と若く職場に活気が感じられます。

本社の日本精密測器機は、群馬県の渋川市にあります。中里工場では、主に血圧計と計器類(メーター)を作っています。

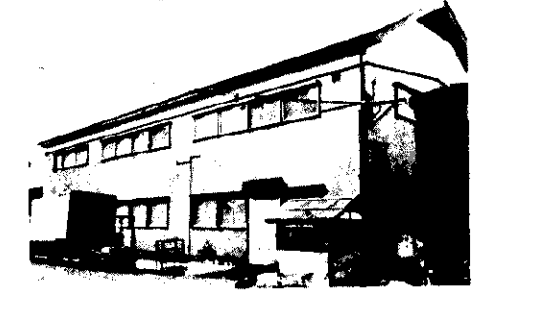


◎三社の工場外観と新しい職場でハルキル人たち

### (株)保坂製作所

本社から赴任されている桐生さんは「この中里工場は、交通の便も良く本社でも期待しているんですよ。将来は、あと二十人〜三十人増員したい意向です」と、話されました。

保坂製作所新潟工場は、国道三五号線に面した通リ山内にあります。昭和五十五年三月の創業当初、十人ほどだった従業員も現在では、三十八名(男子六名、女子三十二名)と増えています。

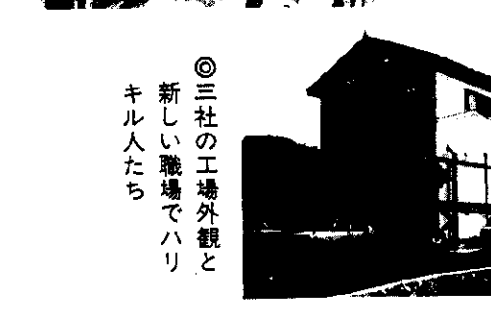


▼保坂製作所

### 新デンシ(株)

村内の進出企業の中で最も新しい新デンシ(株)は、如来寺地内にあります。去年の十月一日に創業を開始し、現在、若いママさんたちを中心に、二十六名(男子三名、女子二十三名)が働いています。

新電子の社長丸山さんは「現在、アルプス電気(小出)から出る仕事も増えていますので、従業員も徐々に増やしていきたい」と話しています。



▼新デンシ

# みんなのひろば

## 湯沢駅まで バス運行

四月二十七日、森宮野原駅前、森宮野原・越後湯沢間のバス運行開始式が行われ、十時三十分、はじめてのバスが米村の老人クラブの人たちを乗せて、湯沢駅に向いました。

当村の湯沢駅入口(和泉屋前)には、全乗降車止まり。二日三往復(湯沢駅入口発・八時三十分・十時五十分・十五時五十分)運賃は五割OFFになっています。



### 私的な道路占用は 占用料がとられます。

村道敷地内に、個人のたのめ看板や池に水を引くためのパイプをふせたりしますと、四月一日から占用料を徴収されることになりました。

これは、中里村道路占用料徴収条例が、三月に開かれた第一回中里村議会定例会で審議可決されたことによります。

この条例では、電々公社の行う事業・電気各戸引込み、ガス・水道の引込みなど公共的な事業は除外されています。

私的なことで、道路占用するときは、役場建設課までご相談ください。

なお、詳しく知りたい方は建設課管理係まで。

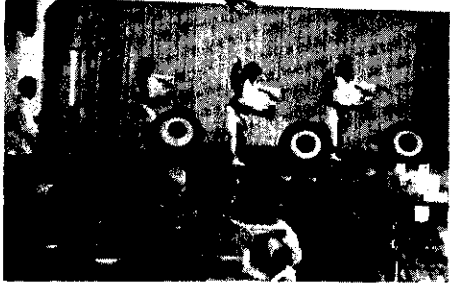
(☎二五二一内線七二)  
役立っています。簡便資金  
郵便局の簡便保険では、皆さまから払込まれた保険料の積立金を「豊かな国づくり」の「明るい街づくり」のため、県や市町村に融資しています。中里村にも「通疎対策事業費」(中里中学校舎建築事業、除雪機整備、村道、林道改良事業、七川橋改良事業等)の一部として、五月十八日融資されることと決定しています。

### \*行・事・予・定\*

※変更することがあります。  
●御用の際は担当課で確認を。

11(水)	清田山自然運動公園オープン
12(木)	出穂組合総会(老人福祉センター13:30~)
13(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター、13:00~16:00) 校内陸上競技記録会(倉保中)
14(土)	テレビ放映(キッチンパトロール、中里村の山菜料理 9:45~10:00)
15(日)	休日救急医(至誠堂医院 02575-2-3276)
16(月)	沖繩返環日
17(火)	
18(水)	国際善意デー
19(木)	村内合同修学旅行(小学6年)
20(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター、13:00~16:00) 農地関係許可申請メ切
21(土)	テレビ放映(ダイナミックサタデー、民謡チャンピオン 2:10~)
22(日)	休日救急医(中条病院 02575-7-3018)
23(月)	健康相談日(保健センター9:30~14:00)
24(火)	
25(水)	
26(木)	
27(金)	心配ごと、行政相談日(老人福祉センター13:00~16:00)
28(土)	テレビ放映(ダイナミックサタデー、民謡チャンピオン 2:10~)
29(日)	休日救急医(至誠堂医院 02575-2-3276)
30(月)	
31(火)	気象記念日
1(水)	
2(木)	
3(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター、13:00~16:00)
4(土)	虫歯予防デー テレビ放映(ダイナミックサタデー、民謡チャンピオン 2:10~)
5(日)	休日救急医(上村病院 2111)
6(月)	移動交通安全相談所(十日町市役所10:00~15:00)
7(火)	
8(水)	
9(木)	
10(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター、13:00~16:00) 時の記念日 農業青年会、農地相談日(農政課) 交通安全家庭の日

## 持とう思いやりの心



歌や踊りの熱演に土市の養護老人ホーム養有荘のお年寄りたちが惜しみない拍手を送ります。

去る四月六日、中里村里菊会(皇居奉仕団)とやよい会(踊り)のみなさんが養有荘に歌と踊りとお菓子

のプレゼントをしました。養有荘は、昭和三十年十一月に開設(定員三十四人)しその後、幾多の増改築を行い現在では、八十人が入居しています。

健康な人たちは、袋貼りなどの内職をしたり、囲碁や生花などを楽しんでいました。

村山園長は、「ここに好んで入ってくるお年寄りは少ないんですよ、家族といっしょに住みたいんです。

だから家族の方から電話や面会に来てほしいですね。それがお年寄りたちにとって一番うれしいことなんですから。」と話してくれました。

里菊会とやよい会がここを訪れたのは、今回で二回目とあります。こうしたボランティア活動を輪

### 農業は生き

原町の根津信平さんは、辛川からここに来て三十六年目になるといふ専業農家です。現在、乳牛六頭・水稲一七ヘクタール、スカシユリ三ヘクタールの経営をしています。

今年から小松原の高地地野菜栽培に挑戦するため、去年まで栽培していたタバコをやめたといいます。乳牛は出稼ぎに出るかわりと思つてやってきました。生きものを飼うのは休みの日がないからと、小・中学校でどんどん農業と接してやっほしい。

根津さんの家では、長男が農業を継ぎ、親子で小松原へ大きな夢を抱いています。

### 原町 根津信平さん

できたけど、これからは違つて思ふね。何とて人も人よりも早く市場の情報をキャッチし対応していかなければならぬから、農家に嫌さんがいないといいますが「これは本当に困つた問題だ。昔と違って農業も機械化されて労働が少なくなつたし、考え方も新しくなつていいるから農業もいろいろある。後継者問題は「若い人が農業に魅力をもたないのは、小さいころから農業の楽しさやたいへんさを教えないからだと思ふ。小・中学校でどんどん農業と接してやっほしい。」

根津さんの家では、長男が農業を継ぎ、親子で小松原へ大きな夢を抱いています。

### 停電のお知らせ

5月12日  
午前9:00~午後1:00  
宮中

6月3日  
午前9:00~午後1:00  
東田沢、豊里

\*おおくやみ\*

金子 栄蔵	東田沢
関澤基五郎	倉下
大口正二郎	重地
古高 重義	朴新田
鈴木 重義	川
76 91 57 78 80	

\*二編\*

佐野 達男	吉田町
瀧澤千代子	田中
村山 勝利	田沢
和田 早苗	十日町市
南雲 哲夫	芋川
高橋美佐子	津南町
桑原 和彦	上山
石澤 順子	津南町
桑原 勇	倉俣
渡辺 富子	三条市
岡村 正巳	新里
川田 裕子	宮中
竹藤 茂一	芋川
柳 孝子	十日町市

\*おめでた\*

一成(高橋 正文)	新里
マキ(村山 鉄夫)	東田沢
麻美(上原 純二)	田中
俊介(上村 芳朗)	小出



## 新婚

もっぱら恵子さんの相談相手をしてきたという勝さん。この二人は今でも「どうして結婚したのかね」なあってトボケています。お互いの印象を「親身になって相談にのってくれ誠実そうに感じました。」と、恵子さん。「泣き虫なんです。けどそこがとても可愛いかったです。」と、勝さん。恵子さんが来てから家

の中に女性が四人となり男性軍の威力がおちたとか。ケンカはほとんどないという二人は「他の人はどんなことでケンカをするのかね」と、不思議顔。今年の八月に二世が誕生するという二人は「私、女の子」「オレ男の子」と、それぞれ希望は違いますが「健康であれば」と、早くも親心をのぞかせています。こんな甘い二人も「中里村のスポーツが活発にならないのは、小、中学生の時、スポーツをやめる人が少なくなつたのでは」と、話してくれました。

### 年齢を感じさせない 老人工芸品展

お年寄りならではのきめ細やかな数々の作品に心が打たれます。四月二十五日、二十六日に開かれた老人工芸品展の会場となった福祉センターの三階は、とても温かな雰囲気になりました。

美しい山水の掛軸、とても鮮やかな毛糸編の足ふき、魚とりの網、ソワリ、スッポン、テゴ、ミン、ザル、どれをとってみてもすばらしいものばかり、その中でも高道山の渡辺さんの作った正月用の床飾りは、ひととき来訪者の目にとまりました。来訪者の中に

は「今年も、あの人の作品を買いに来た」といった工芸展ファンも多くなっています。一人で二品も三品も買う人もいて、会計係がてんやわんやする場面もありました。

こうしたワラ細工や竹細工の技術が次の世代に受け継がれているように思



われま。こうした技術を残すためにも、ワラ細工や竹細工の民芸品、置き物づくりなどを考えていく必要がありま。このために今年も老人クラブと役場が協力しあって、民芸品や置き物づくりを始めの意向です。

### 鯉を飼いませんか

河川の汚れとともに、年々鯉を飼う家庭が減つてきています。転作の始まったころは盛んになりましたが、越冬管理と販売等に問題があり、最近ではほとんど行われていません。村では、このような諸問題を解消し、水産振興を図るために、夏場飼育した鯉を買い上げる制度を実施します。

この制度を利用したい方は、五月末日までに開発課まで申し込んでください。今年も、種魚を中心に考えていますが、二歳以上三歳の鯉についても相談に応じます。なお、飼育する種魚も用意してあります。

### セールスマンに 甘い顔は禁物

最近、家に居るお年寄りが悪質な商法や商取引に巻き込まれ思わぬ被害を受けることが多くなつてきました。お年寄りの方は、老後の生活を支えなければならぬ年金収入やたいせつな貯金を、買い急ぎ unnecessary な品物を買ってしまったということのないように注意しましょう。品物を購入するときは、それが「今すぐ必要か」をよく考えましょう。購入の申し込み、または契約をした場合は、訪問販売法、割賦販売法の指定商品について契約した日を含めて4日以内に書面で業者に通知すれば無条件で撤回または解約ができます。ただし、現金で全部支払ったものや商品によって一部使用したものはできません。(クーリング・オフ制度)

### 食用鯉に人気

五月一日、二日、三日養魚場で行われた鯉の即売会は、盛況のうちに終わり、三日間の総売上げ百三十四万七千五百十円となりました。

養魚場ではつり堀りもできます。ご家族づれどうぞ。



鯉は飛ぶように売れました